

## 第2章 看護職員の従事状況

看護職員の令和元年度の従事状況を把握するため、県内全ての病院及び訪問看護事業所を対象として、採用者及び退職者の状況について調査を行った。

調査年月日	調査対象	送付数	回収数	回収率
令和2年7月1日	県内病院	142	116	81.7%
	県内訪問看護事業所	151	129	85.4%

### 1 病院における看護職員の従事状況

#### (1) 令和元年度の採用状況

令和元年度の採用者は1,419人である。

職種別でみると、看護師が1,134人で最も多く、次いで准看護師249人、助産師25人、保健師11人となっている。

また、年齢別でみると、20歳代が662人(46.7%)、30歳代が322人(22.7%)、40歳代が241人(17.0%)となっており、20歳代から40歳代が全採用者の86.3%を占めている。

表1 職能別採用状況 (単位：人)

区分	保健師	助産師	看護師	准看護師	計
採用	11	25	1,134	249	1,419
新卒者	7	14	444	96	561
既卒者	4	11	690	153	858

表2 年齢別採用状況 (単位：人)

年齢	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	計
人	23	662	322	241	100	71	1,419
%	1.6%	46.7%	22.7%	17.0%	7.0%	5.0%	100.0%

#### (2) 令和元年度の退職状況

令和元年度の退職者は1,313人である。

勤務年数別でみると「1～5年」が549人(41.8%)で最も多く、また、年齢別でみると「20～29歳」が410人(31.2%)で最も多い。

退職理由としては「自己都合」が最も多く、そのうち、環境等の変化による理由(以下「外的要因」という。)は「他病院に勤務」「本人の病気」、内面に抱える問題による理由(以下「内的要因」という。)は「勤務時間の都合が合わなくなった」「今以上の昇給を求めている」が多い。

また、退職者の75.0%を占める20歳代から40歳代では、外的要因は「他病院に勤務」が最も多く、次いで、20歳代は「結婚」、30歳代は「出産・育児」、40歳代は「本人の病気」が多い。内的要因は「勤務時間の都合が合わなくなった」が多く、他に20歳代と30歳代は「今以上の昇給を求めている」、40歳代は「人間関係での悩み」が多い。

表3 退職者の性別 (単位：人)

男	女	計
130	1,183	1,313

表4 職能別退職状況 (単位：人)

保健師	助産師	看護師	准看護師	計
10	17	990	296	1,313

表5 退職時の勤務年数

(単位：人)

勤務年数	1年未満	1～5年	6～10年	11～15年	16～20年	21年以上	計
人数	234	549	232	113	50	135	1,313
割合	17.8%	41.8%	17.7%	8.6%	3.8%	10.3%	100.0%

表6 退職時の年齢

(単位：人)

年齢	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	計
人数	3	410	318	257	140	185	1,313
割合	0.2%	31.2%	24.2%	19.6%	10.7%	14.1%	100.0%

表7 退職理由

(単位：人)

定年・雇用契約の終了	雇用者側の都合	自己都合	計
148	3	1,162	1,313

表8 自己都合退職の理由（複数回答）

(単位：人)

外的要因	結婚	出産・育児	本人の病気	家族の介護	進学（看護関係）	進学（看護以外）	他病院に勤務	他職種に転職	その他	計
人数	114	87	139	65	23	7	402	48	222	1,107
割合	10.3%	7.9%	12.6%	5.9%	2.1%	0.6%	36.3%	4.3%	20.0%	100.0%

内的要因	今以上の昇給を求めていた	看護教育・研修に不満足	自分が望むキャリアアップができなかった	勤務時間の都合が合わなくなった	夜勤を行うことが難しくなった	休暇について不満	人間関係での悩み	医療事故や責任の重さへの不安	看護業務への興味・意欲の喪失	その他	計
人数	92	17	64	162	50	11	78	43	45	295	857
割合	10.7%	2.0%	7.5%	18.9%	5.8%	1.3%	9.1%	5.0%	5.3%	34.4%	100.0%

表9 20歳代、30歳代、40歳代の退職理由の状況

(単位：%)

外的要因	結婚	出産・育児	本人の病気	家族の介護	進学（看護関係）	進学（看護以外）	他病院に勤務	他職種に転職	その他	計
20～29歳	19.7%	7.8%	13.0%	1.3%	3.6%	1.3%	36.0%	4.4%	12.9%	100.0%
30～39歳	10.9%	14.0%	10.3%	2.4%	1.7%	0.3%	35.5%	4.8%	20.1%	100.0%
40～49歳	2.2%	7.0%	13.5%	7.0%	1.3%	0.4%	46.3%	3.5%	18.8%	100.0%

内的要因	今以上の昇給を求めていた	看護教育・研修に不満足	自分が望むキャリアアップができなかった	勤務時間の都合が合わなくなった	夜勤を行うことが難しくなった	休暇について不満	人間関係での悩み	医療事故や責任の重さへの不安	看護業務への興味・意欲の喪失	その他	計
20～29歳	11.6%	3.4%	9.8%	19.5%	5.3%	1.9%	4.9%	6.8%	6.4%	30.4%	100.0%
30～39歳	10.3%	0.9%	7.2%	20.3%	5.9%	2.2%	6.8%	3.2%	4.0%	39.2%	100.0%
40～49歳	12.3%	2.4%	7.3%	20.1%	4.4%	0.5%	12.7%	6.4%	2.0%	31.9%	100.0%

## 2 訪問看護事業所における看護職員の従事状況

### (1) 令和元年度の採用状況

看護職員の採用者は135人であり、職種別でみると、看護師が109人と最も多い。

また、年齢別でみると、40歳代が52人（38.5%）で最も多く、採用前の就業場所は、病院が46人で最も多い。

表10 現員数（令和2年4月1日現在）

【参考】その他の職員

（単位：人）

保健師	助産師	看護師	准看護師	計	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	事務	その他	計
19	0	593	77	689	89	64	17	51	1	222

表11 職能別採用状況

（単位：人）

区分	保健師	助産師	看護師	准看護師	計
採用	3	0	109	23	135
新卒者	0	0	1	0	1
新任者	2	0	57	17	76
その他	1	0	51	6	58

※「新卒者」とは、看護師等学校養成所を卒業し、初めて就業する者

※「新任者」とは、病院等において看護業務の経験を有する者で、訪問看護師として初めて就業する者

表12 年齢別採用状況

（単位：人）

年齢	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	計
人数	0	10	29	52	25	19	135
割合	0.0%	7.4%	21.5%	38.5%	18.5%	14.1%	100.0%

表13 採用前の就業場所

（単位：人）

前所属等	病院	診療所	訪問看護事業所	介護施設	市町	保健所	未就業	その他	計
人数	46	16	21	21	4	0	13	14	135

### (2) 令和元年度の退職状況

令和元年度の退職者は99人である。

勤務年数別でみると、5年以内の退職が77.8%を占めており、また、年齢別でみると、40歳代が31人（31.3%）で最も多い。

退職理由は「自己都合」が最も多く、そのうち、外的要因は「他施設に勤務」、内的要因は「今以上の昇給を求めていた」が最も多い。

表14 退職者の性別（単位：人）

男	女	計
6	93	99

表15 職能別退職状況

（単位：人）

保健師	助産師	看護師	准看護師	計
4	0	83	12	99

表16 退職時の勤務年数

(単位：人)

勤務年数	1年未満	1～5年	6～10年	11～15年	16～20年	21年以上	計
人数	42	35	11	7	2	2	99
割合	42.4%	35.4%	11.1%	7.1%	2.0%	2.0%	100.0%

表17 退職時の年齢

(単位：人)

年齢	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	計
人数	0	3	14	31	26	25	99
割合	0.0%	3.0%	14.1%	31.3%	26.3%	25.3%	100.0%

表18 退職理由

(単位：人)

定年・雇用契約の終了	雇用者側の都合	自己都合	計
10	2	87	99

表19 自己都合退職の内容（複数回答）

(単位：人)

外的要因	結婚	出産・育児	本人の病気	家族の介護	進学（看護関係）	進学（看護以外）	他施設に勤務	他職種に転職	その他	計
人数	0	1	11	8	0	2	30	7	26	85
割合	0.0%	1.2%	12.9%	9.4%	0.0%	2.4%	35.3%	8.2%	30.6%	100.0%

内的要因	今以上の昇給を求めていた	看護教育・研修に不満足	自分が望むキャリアアップができなかった	勤務時間の都合が合わなくなった	夜勤を行うことが難しくなった	休暇について不満	人間関係での悩み	医療事故や責任の重さへの不安	看護業務への興味・意欲の喪失	その他	計
人数	17	0	6	12	1	1	6	7	6	27	83
割合	20.5%	0.0%	7.2%	14.5%	1.2%	1.2%	7.2%	8.5%	7.2%	32.5%	100.0%